

# 名古屋の 防火&防災



防災安心まちづくり・2010

NAGOYA CITY

## はじめに

名古屋市は昭和34年の伊勢湾台風によって、市の南西部を中心に死者・行方不明者1,851名にも上る未曾有の被害を受けました。

また、昨年9月11日には、東海地方を襲った記録的豪雨により、市内各所で内水氾濫、堤防決壊等が発生し、多くの住民の皆さんが家屋を始めとする財産を失うなどの甚大な被害を受けました。

しかし、その際、日頃から交流が盛んな地域では、情報の収集・伝達、避難誘導、災害弱者への配慮、災害危険箇所の周知などが自発的に行われ、日頃から育まれた心の絆が、地域における災害対応の原動力になることを改めて私たちに教えてくれました。

名古屋市では、昨年策定・公表した「名古屋新世紀計画2010」において、地域住民主体による防火防災体制の強化を目的とする「防災安心まちづくり事業」を先導的プロジェクトとして位置付け、防火防災活動をコミュニティ活動の一部として定着させることを目指すことといたしました。

この事業は、震災や風水害・放火など市民生活の安全を脅かす出来事が発生した時に、自主防災組織の対応能力の向上を図ることを目的としています。住民の皆さん一人ひとりが連帯感を持って「自分たちのまちは、自分たちで守る」ことができるよう、防火防災意識の啓発や自主防災訓練を実施し、地域における相互扶助の精神を高めていただきたいと考えております。

「安心して暮らせる名古屋」を目指して、皆さん一人ひとりが防災に関心を持っていただき、いざという時に地域ぐるみで災害に立ち向かえる、災害に強いまちづくりを一緒に築きあげていきたいと思っております。

平成13年3月

名古屋市長

## INDEX

1：安心して暮らせる名古屋を目指して	1
2：地震編	7
3：風水害編	21
4：火災予防編	33
5：応急手当編	41
6：自主防災組織編	51
7：知っておきたいこと	57

# 安心して暮らせる名古屋を目指して!

日本は地震・台風など多くの災害を体験しています。名古屋についても、昭和34年の伊勢湾台風により、台風史上最大の被害を受け、たくさんの尊い命が奪われました。

災害が発生するといつも犠牲者の多くは、体の不自由な方、高齢者、乳幼児です。激動の20世紀を支え、現在の幸せな日本を作ってくれた方、そして21世紀に羽ばたく若い命が奪われています。

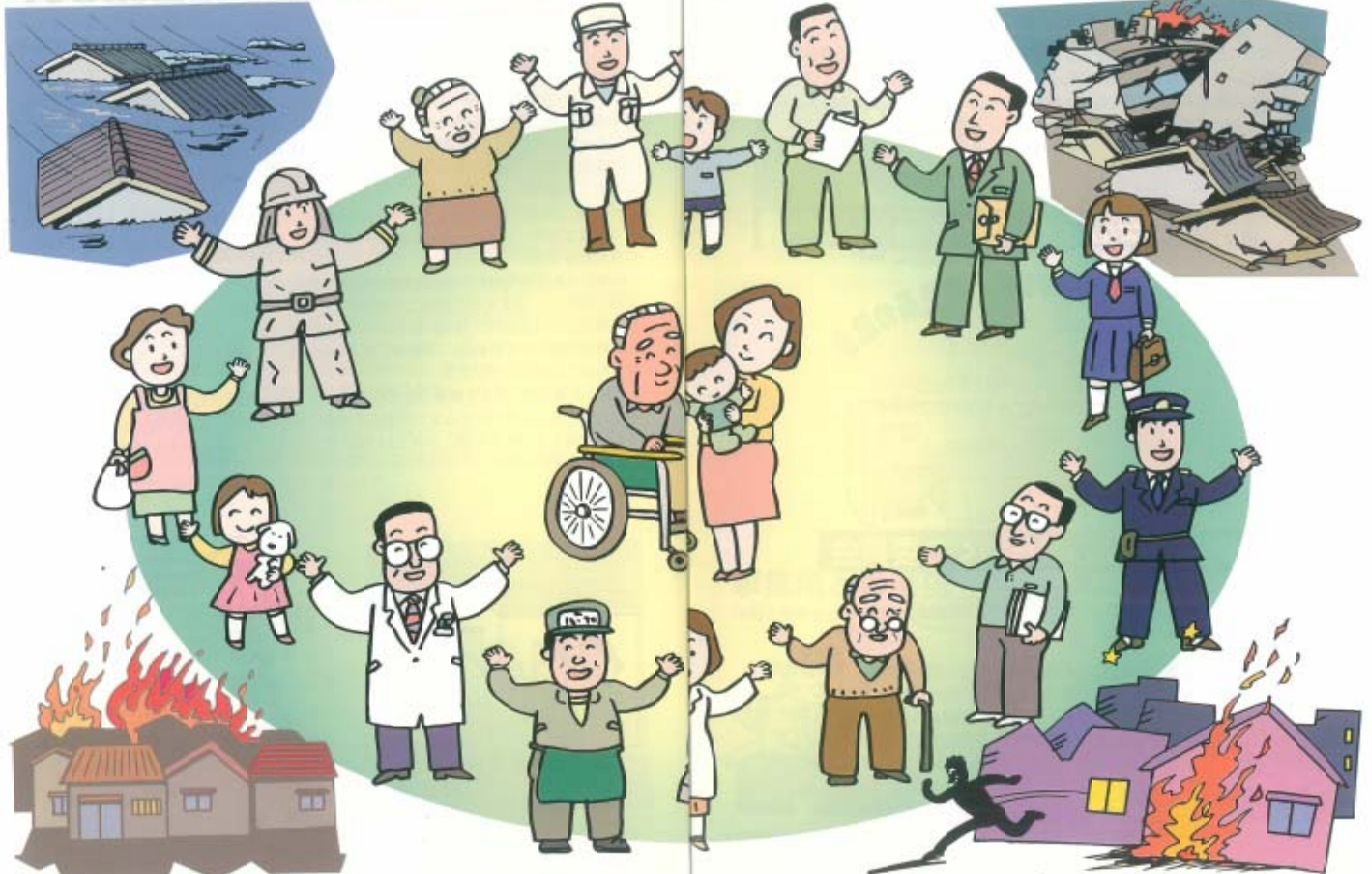
一昔前、「向こう三軒両隣」など相互に助け合う小さな組織があり、弱い人々をみんなで守り続けました。しかし、いつしか繋がりは薄れ、現在は「隣は何をする人ぞ」の世の中になりがちです。

災害に一人で立ち向かうのは当然限界があります。みんなで助け合えば、力は何倍にも何十倍にもなり、さまざまな災害に立ち向かうことができます。それには一人ひとりが日頃から隣近所に目を向け、地域に目を向ける必要があります。日頃からの隣保協同精神がなく地域が閉鎖されていれば、災害時には人を助けることはできません。もちろん自分も助けられることはないでしょう。

家庭から隣近所、そして地域の防災の輪を形成し、放火などの日常的な話題から地震・水害などの大きな災害にいたるまで日頃から対話・連携を取り、災害に強いまちを皆さんで考え、実践していくことが、いざという時にびくともしない新しい名古屋が生まれることと確信します。



# ひとはみんなのためにみんなはひとりのために!



# 防災安心まちづくりの実現へ

名古屋市では、過去の災害教訓を生かした、市民が安心して暮らせる防災コミュニティを実現するために、「防災安心まちづくり運動」を市民、事業所、行政が一体となって推進していくことといたしました。

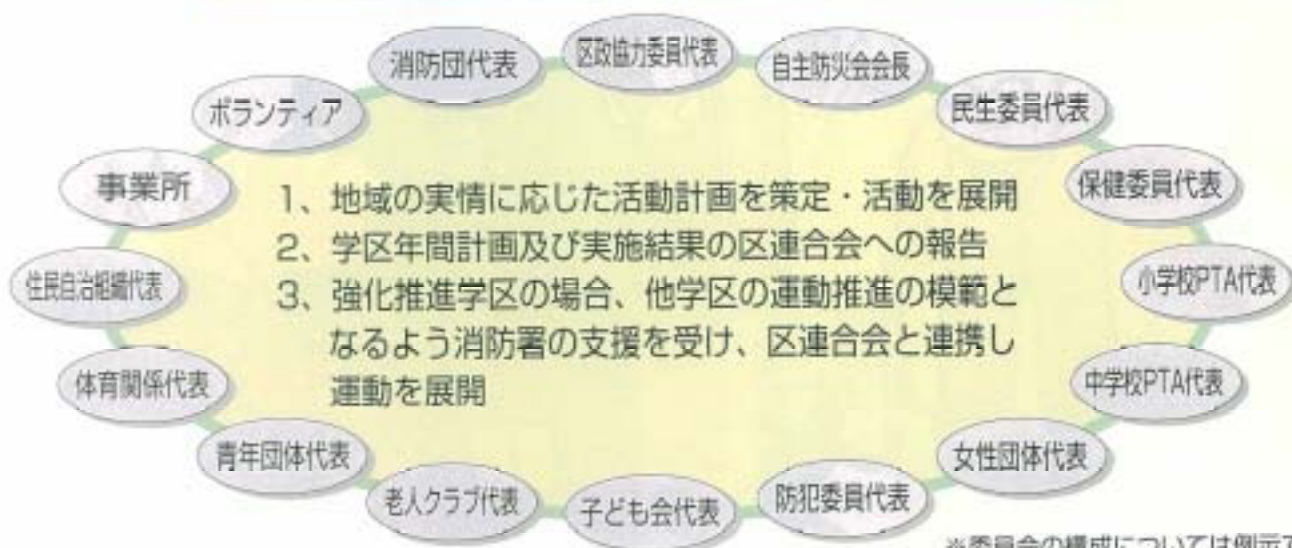
防災安心まちづくり運動は、震災のみならず、風水害や放火など市民生活の安全を脅かす出来事に対して、市民一人ひとりが連帯感をもって「自分たちのまちを、自分たちで守る」ことができるよう、防火防災意識の啓発や自主防災訓練などを実施し、地域における相互扶助の精神を高めて、災害発生時の対応能力の向上を図ることを目的とします。

## 区防災安心まちづくり連合会

### 各学区防災安心まちづくり委員長の連合

- 1、年間実施計画の策定
- 2、区内における各年度ごとの強化推進学区の選定
- 3、区内における各学区ごとの防火防災活動の連絡調整及び支援

## 学区防災安心まちづくり委員会



※委員会の構成については例示です。

# 防災安心まちづくりの概要

## 防災安心マップ

- 1、地域の災害危険箇所
- 2、防災施設等のまち歩き点検



## 防火防災意識の普及啓発

- 1、春・秋の火災予防運動
- 2、文化財防火デー
- 3、救急の日



## 事業所との連携

地域と事業所との支援協力体制



## 実践的リーダーの養成

- 1、実践的リーダーの養成講習
- 2、地域密着型訓練の実施



# 防災安心まちづくりの概要

## 自主防災訓練

- 1、初期消火訓練
- 2、情報収集・伝達訓練
- 3、応急救護訓練
- 4、消防団・事業所・自主防災会の連携
- 5、災害弱者世帯の救出・救護のための地域の連携強化



## 防火防災情報の提供

- 1、火災発生状況・原因及び予防方法
- 2、防火防災に関する基礎的知識及び技術の提供
- 3、各種災害対応要領の提供
- 4、救急事故の発生状況及び家庭内事故の防止方法
- 5、消火器の不適切な訪問販売の事例及び対応方法

## 放火防止

- 1、ポスター・チラシ等を活用しての放火火災防止活動
- 2、空家の把握
- 3、放火火災防止のための環境整備
- 4、連続放火発生時の対応



## 高齢者への防災

- 1、高齢者への防災知識の普及
- 2、住宅用防災機器の普及促進
- 3、防災製品の普及促進
- 4、消防あんしん情報登録制度

